

ハルキと新垣隆の サイレントライブ

～語り&ピアノ生演奏付無声映画『第七天国』上映会～



音楽家：新垣 隆

約2時間の即興ピアノ演奏！



九八年前に作られた名作サイレント映画が
現代のエンターテイメントとして甦る！



活動弁士：ハルキ

『第七天国』 7th Heaven 1927年アメリカ作品 118分

愛と勇気と希望の感動大作！

2025年2月25日(火)

入場料 3,500円【全席指定席】

午後6時30分開演 会場：すみだトリフォニーホール小ホール

主催：すみだで無声映画を楽しむ会 後援：墨田区 企画：オフィス・アゲイン 協力：(株)カンパニーイースト

ハルキと新垣隆のサイレントライブ

～語り&ピアノ生演奏付無声映画『第七天国』上映会～

活動弁士・ハルキの語りと音楽家・新垣隆による即興ピアノ生演奏で、無声映画『第七天国』を上映。
98年前に作られた名作サイレント映画が現代のエンターテイメントとして甦ります！

『第七天国』 7th Heaven 118分 1927年アメリカ作品

監督／フランク・ボーゼイジ 主演／ジャネット・ゲイナー、チャールズ・ファレル

〈解説〉1922年にニューヨークで上演されたオースティン・ストロングの戯曲をベンジャミン・ 그레이ザーが脚色し、『歴史は夜作られる』等の作品で知られるフランク・ボーゼイジが監督した究極の恋愛映画。この年からアメリカで始まった第1回アカデミー賞の監督賞、女優賞＝ジャネット・ゲイナー（『サンライズ』『街の天使』を併せた3作品の演技に対して）、脚本賞を受賞。日本でもキネマ旬報ベストテンの第1位に選出されており、世界中で絶賛され大ヒットした作品である。



〈略筋〉チコはパリの下水道清掃人。彼は、いつしか出世して太陽の光を浴びて働ける道路清掃人になれることを願い、アパートの7階にある屋根裏部屋の自宅を「第七天国」と呼んでいる。ある日、チコが目にしたのは姉から虐待されているディアンヌの姿であった。やがて、二人には新たな感情が芽生えて行く。チコは友人夫婦が住んでいる向かいの建物まで板子1枚を渡して行き来している。

「下を見ちゃいけない。いつも上を見て！ 上を見ていれば怖くない」

念願が叶ってチコが道路清掃人に昇格し、ディアンヌが板を渡って向かいの建物へ行くことが出来た時、戦争が始まった。チコとディアンヌは二人だけの結婚式を挙げる。そして、「何処にいても毎日午前11時に君に会いにやって来る」と言い残し、チコは出征して行くのだった…。

伴奏音楽＝新垣 隆 Takashi Niigaki (作曲、ピアノ演奏)

1970年東京都出身。4歳よりピアノを始める。桐朋学園大学音楽学部作曲科卒業。作曲を南聡、中川俊郎、三善晃、ピアノを森安耀子の各氏に師事。2014年、ゴーストライター騒動により、桐朋学園大学の講師を依願退職。その後様々な支援により音楽活動が継続され今日に至る。「ピアノ協奏曲新生」、「交響曲連祷 Litany」を発表。コンサートのための作品、バレエ、映画、ゲームなど様々なジャンルの作曲も手がける。川谷絵音プロデュースのバンド「ジェニーハイ」にキーボードとして参加。2018年、桐朋学園大学講師に復職。2019年、富山桐朋学園大学院大学特任教授に就任。2020年、大阪音楽大学客員教授に就任。教育の分野において重責を担う。日本現代音楽協会、日本演奏連盟会員。

活動弁士＝ハルキ Haruki (語り)

2011年、活動弁士としてデビュー。川越スカラ座で定期的に公演を開催。自主公演や各地でのホール上映会、映画祭などにも出演している。2020年、DVDビデオ《語り継ぐ名作①『椿姫』活動弁士ハルキ》を出版。弁士名のハルキは、義父で活動写真弁士であった松田^{まつだ}春^{しゅんすい}翠の“春”と自身の本名から一字をとって名付けられた。七色の声と歯切れの良い語りで、古典サイレント映画を現代のエンターテイメントとして甦らせるべく、ハルキ・やる気・元気！！で奮闘中！

[墨田区出身 オフィス・アゲイン専属]

2025年2月25日(火)18時30分開演

開場18時・20時50分終演予定

入場料 3,500円(全席指定席)

すみだトリフォニーホール 小ホール

★JR「錦糸町駅」北口・東京メトロ「錦糸町駅」3番出口より共に徒歩5分

☆チケットのお求め・お問合せは



info@office-again.net
www.office-again.net
TEL&FAX 03-5697-8090

